

スポーツ・レクリエーション

1. 現況

少子高齢化の進行や情報化の進展、地域社会における人間関係の希薄化など、わが国を取り巻く社会環境が著しく変化する中、スポーツは、次代を担う青少年の健全育成や地域社会の再生、心身健やかな長寿社会づくりなどを促進するとともに、国際的な大舞台で活躍する日本選手の姿などを通じて、私たちに誇りと喜び、夢や感動を与えてくれる。

このようなスポーツが果たす役割を踏まえ、国においてはスポーツ基本法の規定に基づき国、地方公共団体及びスポーツ団体等が一体となってスポーツ施策を推進する指針となる「スポーツ基本計画」が策定された。

本市においても国の計画を参酌し、スポーツに関わる施策の総合的かつ計画的な推進を図るための「鹿児島市スポーツ推進計画」を策定し、「スポーツが人を育み結ぶ かがしま市 ～だれもがいつでもどこでも楽しめる スポーツ・レクリエーションの推進と 活力あるまちづくり～」と掲げ、スポーツを通じた交流や連携・協働が促進される地域スポーツの推進と活力あるまちづくりを目指している。

〔参考〕各種委員会・各種団体

(1) 鹿児島市スポーツ推進審議会

設置年月日 昭和43年10月1日

委員数 18名

審議会 年3回

(2) 鹿児島市体育協会

設立年月日 昭和27年4月20日

加盟団体 38団体

活動 各種競技大会・講習会等の開催、加盟団体の育成・強化

(3) 鹿児島市スポーツ推進委員協議会

設立年月日 昭和40年5月26日

委員数 186名（うち女性53名）

活動 定例会（年4回）、スポーツ活動の企画運営

(4) 鹿児島市スポーツ少年団

① 本部委員会

設立年月日 昭和42年6月21日

委員数 32名

活動 交歓交流大会の開催、指導者・母集団研修会の開催、年末クリーン作戦の実施等

② 指導者協議会

設立年月日 昭和41年2月10日

役員数 38名

組織 12ブロック 19種目

(5) 鹿児島市レクリエーション協会

設立年月日 平成6年9月28日

加盟団体 23団体

活動 スポーツ・レクリエーションの普及・推進活動、指導者養成

2. 施策の基本方針

(1) 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

① 家庭とともに幼児期から取り組む体力向上

② 学校体育の充実

③ 地域社会において子どもがスポーツに親しむことのできる環境整備

(2) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ② スポーツにおける安全の確保
- (3) 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備
 - ① 地域スポーツクラブ等のスポーツによるコミュニティづくりに対する支援
 - ② 地域のスポーツ指導者等の充実
 - ③ 地域スポーツ施設の充実
- (4) 国体等で活躍し、市民のスポーツ活動を促す地元の人材の育成やスポーツ環境の整備
 - ① ジュニアスポーツの普及推進
 - ② 競技団体の計画的な人材育成・強化への支援
- (5) 鹿児島県の魅力を発信する「みる」「支える」スポーツ活動の推進
 - ① スポーツキャンプや合宿、各種大会等の誘致・開催と市民の参画・交流
 - ② 地元トップスポーツチームと市民の多様なスポーツ活動との連携
 - ③ 豊かな自然の中で行うスポーツ活動による交流の促進
- (6) スポーツがもたらす多様な価値の創出と幅広い連携・協働
 - ① 行政やスポーツ団体、企業、大学等との多様な連携・協働

3. 事業の概要

- (1) 生涯スポーツの推進
 - ① 市民体力づくり事業（昭和48年度から実施）

スポーツ教室、ニュースポーツ体験、体力テスト等を通じて、体力づくりに必要な知識と技能を修得させるとともに健康体力相談については、スポーツ活動を実践しようとしているが健康や体力に不安を感じている市民に助言を行い、市民が各自のレベルに応じたスポーツ活動を規則正しく実践できるようスポーツの生活化を図りながら市民の健康体力づくりに資する。

 - ア 地域を対象としたスポーツ教室等
 - ・バドミントン・・・松原校区
 - ・ソフトバレーボール・・・吉野東校区、原良校区、西伊敷校区
 - ・ニュースポーツ体験講座・・・武校区、西紫原校区
 - ・タグラグビー体験講座・・・平川校区、桜丘東校区、吉田校区、桜島校区
 - イ 市内全域を対象としたスポーツ教室等
 - ・鹿児島アリーナ「さわやかスポーツ教室」（鹿児島アリーナで平成4年度から実施）
 - ・親子ふれあい水泳教室（鴨池公園水泳プールで昭和59年度から「幼児と母親水泳教室」として開設、平成23年度から現在の名称で実施）
 - ・レディース水泳教室（鴨池公園水泳プールで平成元年度から「婦人水泳教室」として開設、平成5年度から現在の名称で実施）
 - ・初心者ナイターテニス教室（茶山ドームまつもとで平成6年度から実施）
 - ・初心者ナイターソフトテニス教室（東開庭球場で昭和49年から実施）
 - ウ 市民体力テスト（2会場）
 - ・日時 平成26年7月6日（日）、場所 喜入総合体育館
 - ・日時 平成26年7月26日（土）、場所 茶山ドームまつもと
 - エ 健康体力相談（年間3回）

対象 一般市民、場所 喜入総合体育館、茶山ドームまつもと、鹿児島アリーナ
 - オ スポーツマップの作成・配布

施設の利用案内や地域スポーツクラブの情報を掲載したスポーツマップを作成・配布する。
 - ② 海洋性スポーツ事業（平成元年度から実施）

多様化する市民のスポーツ要求に応えるとともに、ウォーターフロント開発の一環として、錦江湾を生かした海洋性スポーツの普及・振興を図る。

 - ア ヨットとふれあう帆走体験（年間6回）

対象 小学生以上、場所 平川ヨットハーバー
 - イ ジュニアヨット教室（1教室×5日間）

対象 小学生及び中学生，場所 平川ヨットハーバー

ウ 初心者ヨット教室（1教室×5日間）

対象 高校生以上，場所 平川ヨットハーバー

エ シーカヤック体験講座（年間7回）

対象 小学生及び中学生とその保護者，または，高校生以上の2人組

場所 磯海水浴場，生見海水浴場

③ 市民生き生きスポ・レクフェスタ（昭和61年度から実施）

市民が、いつでも、どこでも楽しく実施できるスポーツやレクリエーション活動を体験することによって、自ら主体的に体力づくりを進める気運を高め、明るく温もりに満ちた生き生き健康社会づくりに資する。

ア 生き生きカップ大会：16種目（フットサル，グラウンド・ゴルフ等）

イ 体験種目：11種目（社交ダンス・3B体操等）

④ 地域スポーツクラブ運営活性化事業（平成14年度から実施）

市内各地域で行うスポーツ教室等の運営の委託化などにより、住民主体の地域スポーツクラブの活動を活性化し、地域におけるスポーツの推進を図るとともに、スポーツを通じたコミュニティづくりを促進する。

⑤ 学校体育施設開放事業（昭和49年度から実施）

日常生活圏内に身近なスポーツ・レクリエーション活動の場として、学校教育に支障のない範囲内で学校体育施設（体育館・柔剣道場・運動場）を開放する。

本年度は、117校（小学校：78 中学校：38 高校：1）に運営協議会を設置し、適正な開放がなされるよう努めている。

ア 校庭の昼間の開放

イ 体育館の夜間の開放

・117校に管理指導員を配置して開放。

・昭和57年7月1日から1時間300円の範囲で照明設備使用料を徴収。平成23年4月1日から1時間100円に改定。

ウ 学校プールの開放

児童生徒が水に親しみ泳力の向上を図り、体力づくりに励む気運を醸成するため、監視員を置いて、小中学校のプールを夏休み中に開放する。

エ 運動場夜間照明設備の整備

夜間でも市民が屋外スポーツに親しめるよう、学校運動場に照明設備を設置し、管理指導員を配置して開放する。

夜間照明設備設置校（照明設備使用料は、30分につき350円）

小学校…中山，広木 計2校

中学校…吉野，伊敷，長田，城西，東谷山，鴨池，坂元，西陵，吉野東，武，河頭，東桜島，南，福平，伊敷台，甲東，甲南，清水，吉田南 計19校

⑥ 体育施設等整備事業

体育施設設備及び備品の整備を行い、施設の充実を図る。

・各体育施設の維持管理

・ランニングコースの設置

市民が身近なところでランニングやウォーキングにより健康・体力づくりができるよう、ランニングコースを設置している。

	校 区	場 所	距離(m)		校 区	場 所	距離(m)
1	明 和 中	明和小・中周辺歩道	1,400	15	星 峯 中	星峯西小周辺	1,020
2	和 田 中	谷山緑地公園内	1,200	16	武 中	武小周辺	800
3	坂 元 中	坂元小前住宅周辺歩道	770	17	伊 敷 中	旧西高校周辺	1,000
4	西 陵 中	西陵小周辺歩道	740	18	福 平 中	福平小周辺	1,600
5	西 紫 原 中	紫原中央公園周辺	1,400	19	武 岡 中	武岡小周辺	570
6	鴨 池 中	鴨池小周辺歩道	1,200	20	長 田 中	大籠小周辺	500
7	吉 野 中	吉野中周辺歩道	1,000	21	谷 山 中	県農業試験場付近	800
8	緑 丘 中	伊敷中央公園周辺	500	22	南 中	南小・中周辺	725
9	甲 東 中	甲突川周辺	1,000	23	皇 徳 寺 中	皇徳寺中付近	2,000
10	天 保 山 中	県運動中央公園周辺	1,900	24	谷 山 北 中	中山小周辺	622
11	清 水 中	清水小周辺	700	25	伊 敷 台 中	かに座公園周辺	500
12	東 谷 山 中	東谷山小周辺	1,250	26	甲 南 中	甲突川流域	1,483
13	桜 丘 中	桜丘中央公園周辺	600	27	そ の 他	星ヶ峯団地	3,920
14	城 西 中	西田小周辺	550				

(2) 競技スポーツの推進

① 競技力向上対策事業

1年間に3競技を対象に中央から講師を招聘し、競技力の向上に関し、講義や実技研修等を行う。
26年度は卓球、陸上、相撲競技を実施する。

② 九州中学生スポーツ交流大会

九州大会規模の中学生競技別スポーツ大会や練成会を実施し、指導者の情報収集や選手の競技力向上を図る。

平成26年度実施競技 バスケットボール、男女バレーボール、剣道、ラグビー、バドミントン

4. 鴨池公園

(1) 鴨池公園の沿革

昭和3年7月1日、鹿児島市が鴨池公園、動物園、球技場、陸上競技場を鹿児島電気軌道株式会社から買収し、電気局所管で発足した。

昭和15年、紀元2,600年記念事業として、総合運動場の建設が竣工し、陸上競技場ならびに野球場、庭球場が名実共に完成した。

戦後、スポーツが盛んになるにつれ、昭和24年には野球場が大改修された。

そして陸上競技場も昭和25年には大改装され、第34回全国陸上競技選手権大会や日米対抗陸上選手権大会を開催してきた。

しかし、昭和47年太陽国体のサッカー会場として改修され、昭和48年売却が決定し、その姿を消した。

一方、昭和46年には、国体の水泳会場として鴨池公園水泳プールが、軟式庭球場として東開庭球場が新しく完成した。

また、昭和57年度全国高校総合体育大会が「南国に競え若人、はぐくめ友情」のスローガンのもとで開催され、会場となった鴨池公園水泳プール、東開、鴨池両庭球場で数々の成果を収めた。

さらに、平成元年7月には、老朽化していた鴨池市営野球場を全面的に改築し、施設、設備も整い、機能の面も充実した野球場に生まれ変わった。これを機会に鴨池市営野球場から鴨池市民球場と名称を改めた。

平成18年度から、多様化する住民ニーズにより、効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図ることを目的とし、施設の管理運営を民間団体で行う「指定管理者制度」を導入した。

平成20年度から、老朽化した鴨池公園水泳プールを改修するため、本市初の取り組みとなる公共施設等の

設計から建設・運営・維持管理を民間の資金・経営能力及び技術能力を活用して行う手法（PFI手法）により新鴨池公園水泳プール整備・運営事業を実施し、平成23年度4月に供用開始した。

(2) 施設の概要及び使用状況

① 鴨池公園野球場（鴨池市民球場）

- 開場日 昭和15年7月
- 所在地 鴨池二丁目27番1号（TEL253-6610 FAX253-6624）
- 利用時間 8：30～17：00
- 休場日 12月29日～1月3日
- 面積 15,975㎡
- 昭和15年建設、昭和42年大改修、昭和56年スタンドベンチ改修
昭和58年 スコアボード改修
昭和63年～平成元年全面改装、名称を鴨池市民球場に改める。
平成8年 スコアボード改修
平成22年 防球フェンス改修
平成24年 スポーツフェンスラバーマット改修

鴨池市民球場の概要

区 分	
センターライン	本塁から120m
ファウルライン	〃 93m
バックネットまで	〃 19m
バックネットの高さ	〃 10m
スタンド全長	60m（一塁側） 60m（三塁側）
外野スタンド延長	240m
内野スタンド高さ	5.15m
収容人員	約7,000人

- 利用状況は、平成25年度53,217人で、高校野球や軟式野球の各種大会等に利用されている。

② 鴨池公園多目的屋内運動場（鴨池ドーム）

- 開館日 平成9年2月1日
- 所在地 鴨池二丁目29番3号（TEL・FAX250-0705）
- 利用時間 9：00～21：00
- 休館日 毎週月曜日（祝日のときは翌平日）、12月29日～1月3日
- 敷地面積 6,283.24㎡
- 延床面積 3,967.42㎡（1F 3,634.66㎡ 2F 332.76㎡）
- 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建
- 完成 平成9年1月24日（平成8年5月17日 着工）
- 事業費 約11億5,000万円
1F 運動場（50m×60m、人工芝） 2F トレーニング室（256㎡）
・フットサル 2面（ゲートボールなら4面） ・駐車場 26台（うち身障者専用1台）
その他各種スポーツ競技及び練習に使用可
投球練習場（ブルペン3人立）
更衣室等

- 利用状況 平成25年度96,368人でフットサル、ソフトボール等の各種大会、また展示会等の会場として広く利用されている。

③ 鴨池公園広場（補助グラウンド）

- 開場日 昭和15年7月
- 利用時間 8：30～17：00
- 休場日 12月29日～1月3日
- 面積 7,404㎡
- 利用状況は、平成25年度10,345人で、主に高校野球の練習会場、少年サッカー等に利用されているが、その他レクリエーションにも広く市民に利用されている。

④ 鴨池公園テニスコート

- 開場日 昭和25年10月
- 利用時間 8：30～17：00
- 休場日 12月29日～1月3日
- 面積 4,007㎡ ○ コート数 4面
- 昭和57年度全国高校総体開催 平成9年度砂入り人工芝コートに改修（コート数5面から4面に）
- 利用状況は、平成25年度26,172人

⑤ 鴨池公園水泳プール（鴨池二丁目31番3号 TEL251-1288 FAX808-0021）

- 利用時間 メインプール・サブプール 9:00～21:00
飛込みプール 9:00～18:00
- 休館日 毎週月曜日（祝日のときは翌平日）、12月30日～1月3日
- 敷地面積 12,456㎡（延床面積11,792.16㎡）
- 施設構造 地下1階 地上3階 鉄筋コンクリート造 屋根鉄骨造
- 施設特長 温水熱源をオール電化、オーバーフロー水環流設備、LED照明設置、太陽光発電設備（2kwh）
- 昭和56年管理棟、屋内プール、放送設備等改修
昭和57年度全国高等学校総合体育大会会場
昭和62年屋内プール解体・新築
平成20年屋外プール解体
平成22年度メインプール・飛込みプール新築、サブプール改修
- ア. メインプール（開放期間：通年）
長辺方向50m 10コース（8コース日本水泳連盟国際公認）
短辺方向25m 20コース（8コース日本水泳連盟一般公認）
可動床（3分割） 深さ0～3mで調節可能
観覧席 固定席1,554席 車椅子席24席 仮設席500席 計2,078席
- イ. サブプール（開放期間：4～9月）
25m 8コース（8コース日本水泳連盟一般公認）
深さ1.2～1.3m
- ウ. 飛込みプール（開放期間：5～9月）
長さ22m 幅20m 深さ5m（日本水泳連盟国際公認）
飛込み台 0.3m, 1m, 2.5m, 5m, 7.5m, 10m
飛び板 0.75m, 1m, 3m
- エ. 幼児用プール（サブプールに付設 開放期間：4～9月）
長さ6m 幅17.4m
深さ0.4～0.6m
- オ. 利用状況
利用者数は、平成25年度174,919人となっている。

5. その他の体育施設

(平成26年4月1日現在)

施設名	開館(開場)	所在地 (敷地面積 (㎡))	構造 (延面積 (㎡))	内容	休館日・その他
市民体育館	昭和53年4月1日	坂之上1丁目21番1号 電話 261-5115 FAX 261-4093 (17,308㎡)	本館 鉄筋コンクリート造2階建 (2,363.25㎡) 補助館 鉄筋コンクリート造 (661.15㎡)	バレーボール(本館3面、補助館1面)、バスケットボール(本館2面、補助館1面)、バドミントン(本館8面、補助館3面)、卓球(本館18台、補助館6台)、ハンドボール本館1面、ソフトテニス本館2面、屋外テニスコート2面	休館日 毎週水曜日(祝日のときは翌平日)・12月29日～1月3日 利用時間 9:00～21:00
東開庭球場	昭和45年9月10日	東開町2番地の1 電話・FAX 268-5572 (26,238㎡)	-	テニスコート16面(10面夜間照明設備を設置)、スタンド(中央部140㎡、両側280㎡)	休場日 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～21:00
桜島総合体育館	昭和61年4月1日 (補助館: 平成4年4月1日)	桜島横山町1722番地17 電話 293-2967 FAX 293-2877 (1,122.2㎡)	本館 鉄筋コンクリート造2階建 (4,359.04㎡) 補助館 鉄筋コンクリート造 (1,039.5㎡)	バスケットボール(本館2面)、バレーボール(本館4面、補助館2面)、バドミントン(本館12面、補助館6面)、卓球(本館25台)、トレーニング、会議室	休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌平日) 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～22:00
桜島溶岩グラウンド	昭和54年4月1日	桜島横山町1722番地17 電話 293-2967 FAX 293-2877 (87,530㎡)	-	サッカー6面、ソフトボール8面(第1、第2、第3)	
桜島多目的広場	平成17年8月1日	桜島横山町1722番地17 電話 293-2967 FAX 293-2877 (18,348㎡)	-	芝生広場(サッカー1面) 野外交渉	
松元平野岡体育館	平成5年5月1日		鉄筋コンクリート造2階建 (5,313.48㎡)	バスケットボール2面、バレーボール4面、バドミントン12面、卓球52台、会議室、多目的ルーム、温泉施設	休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌平日) 12月29日～1月3日 (温泉施設は22年度から年末年始も営業) 利用時間 8:30～22:00 (温泉は10:00～22:00)
松元平野岡運動場	平成3年4月1日	上谷口3400番地 電話 278-5100 FAX 278-5275 (123,268㎡) ※運動場・ドーム含む	-	多目的グラウンド(ソフトボール2面)、補助グラウンド、テニスコート4面、茶山房(研修施設)、バタゴルフ場、草スキー場	
茶山ドームまつもと	平成16年4月1日		鉄筋コンクリート造平屋建 (2,608.64㎡)	フットサル2面、ゲートボール4面、テニス3面、会議室	
松元武道館	平成9年11月1日	上谷町2994番地12 電話 278-5100 FAX 278-5275 (1,482.84㎡)	鉄骨造2階建 (634.62㎡)	柔道場(畳敷き1面) 剣道場(板張り1面)	
松元弓道場	平成7年11月1日	上谷町3011番地1 電話 278-5100 FAX 278-5275 (1,409㎡)	木造平屋建 (304.86㎡)	弓道場(近的6人立)	
松元せせらぎ広場	平成14年4月1日	上谷町3030番地 電話 278-5100 FAX 278-5275 (7,606㎡)	-	25mプール、児童プール、幼児プール、広場	使用期間 (1)7月1日～7月19日までの土曜日及び日曜日 (2)7月20日～8月31日 利用時間 10:00～18:00
喜入総合体育館	昭和56年9月1日	喜入町6166番地3 電話・FAX 345-2383 (75,174.13㎡) ※運動場を含む	鉄筋コンクリート造平屋建 (4,824.52㎡)	バスケットボール1面、バレーボール4面、バドミントン12面、卓球8台、多目的ルーム、会議室	休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌平日) 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～22:00
喜入総合運動場	昭和56年4月1日		-	陸上競技場、テニスコート8面、相撲場、多目的グラウンド(サッカー1面、ソフトボール2面)	
喜入武道館	昭和53年3月1日	喜入町7144番地 電話・FAX 345-2383 (1,350㎡)	鉄筋コンクリート造平屋建 (735.52㎡)	柔道場(畳敷き1面)、剣道場(板張り1面)、弓道場(近的5人立)	休館日 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～22:00
吉田文化体育センター	平成6年3月1日	本城町46番地 電話 294-4477 FAX 294-4478 (15,191㎡)	鉄筋コンクリート造2階建 (5,855.92㎡)	バスケットボール3面、バレーボール4面、バドミントン12面、卓球6台、トレーニング室、会議室	休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌平日) 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～22:00
吉田運動場	昭和61年4月1日	本城町46番地 電話 294-4477 FAX 294-4478 (80,829㎡)	-	グラウンド(ソフトボール2面)、テニスコート(3面)	
吉田多目的屋内運動場	平成17年2月1日	※多目的屋内運動場を含む	鉄筋コンクリート造 (1,190.12㎡)	フットサル1面、テニスコート1面、ゲートボール2面	
郡山総合運動場	平成9年4月1日	東俣町1401番地 電話 298-8448 FAX 298-8451 (192,132㎡)	-	多目的競技場(サッカー2面、ソフトボール4面)、多目的広場、テニスコート6面、グラウンドゴルフ場	
郡山早馬球技場	昭和57年4月1日	郡山町1646番地 電話 298-8448 FAX 298-8451 (22,417㎡)	-	グラウンド(ソフトボール・野球1面)	休館日 12月29日～1月3日 利用時間 8:30～22:00
郡山花尾運動場	昭和57年4月1日	花尾町422番地3 電話 298-8448 FAX 298-8451 (6,907㎡)	-	グラウンド(ソフトボール1面)	